

令和7年度下仁田厚生病院経営強化プラン評価委員会顛末

日 時：令和8年2月5日（木）

午後3時00分～

場 所：西館2階

職 名	氏 名	出欠	職 名	氏 名	出欠
有 識 者	● ● ● ●	○	院 長	● ● ● ●	○
〃	● ● ● ●	○	診療部長	● ● ● ●	○
住民代表	● ● ● ●	○	看護部長	● ● ● ●	○
〃	● ● ● ●	×	事務部長	● ● ● ●	○
			総務係長	● ● ● ●	○
			事 務 局	● ● ● ●	○

開 会 15:03～

1. 開会

事務部長	<p>皆さんこんにちは。本日は公私ともにお忙しい中、ご出席いただき誠に有り難うございます。定刻となりましたので、只今より令和7年度下仁田厚生病院経営強化プラン評価委員会を開催いたします。</p> <p>私は、下仁田厚生病院事務部長の●●と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。また、本日の司会進行は、当院の総務係長である●●が務めさせていただきますので、よろしくお願ひ致します。</p>
------	--

2. 委嘱状交付

総務係長	<p>総務係長の●●と申します。本日の司会進行を務めさせていただきます。よろしくお願ひ申し上げます。最初にご報告なんですけど、住民代表という事で南牧村の区長会長、●●様が委員としてお願ひしてあるのですが、本日都合がつかないとのことで欠席の連絡を頂いております。ご報告させていただきます。</p> <p>お手元にお配りしてございます資料の確認をさせていただきます。まず、本日の「次第」、「下仁田厚生病院経営強化プラン評価委員会名簿」、「令和7年度下仁田厚生病院新改革プラン点検・評価書」、「下仁田厚生病院経営強化プラン評価委員会設置要綱」でございます。不備はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、次第の2「委嘱状交付」でございますが、。本来であれば、当事務組合の管理者より交付すべきところではありますが、公務のため出席できませんので、予め、お手元の方に配布させていただきました。ご了承いただきたいと思ひます。</p>
------	---

3. 院長挨拶

総務係長	<p>続きまして、次第の3「院長挨拶」でございます。院長より皆様にご挨拶申し上げます。</p>
院 長	<p>皆様こんにちは。今日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。</p>

	経営強化プランという事ですけども、どうしてもこの地区は人口が少ないという事もありまして、不採算になりやすい、いわゆる赤字インフラ的などころがどうしてもあるので、その中で出来る限り赤字を減らして、より住民の方に受診して困ることのないような病院を作りたくてやっているところなんですけど、経営強化プランの評価ということなので、皆様よろしくをお願いします。
--	--

4. 正副委員長選出

総務係長	続きます、次第の4「正副委員長選出」でございます。下仁田厚生病院新改革プラン評価委員会設置要綱の第5条第2項の規定に、「委員長は職員を除く委員の互選とし、副委員長は委員長の指名とする。」とあります。 委員長の選出について、皆様のご意見を伺います。
委員	よろしいですか。委員の●●様を推薦いたします。
総務係長	ありがとうございます。●●様を委員長として推薦するご意見を頂きました。他にご意見なければ、●●様に当評価委員会の委員長をお願いしたいと存じます。拍手でご承認をお願い致します。
委員全員	【…拍手承認…】
総務係長	それでは●●様に委員長をお願いしたいと思います。続きます、副委員長の選出ですが、先程の規定に基づき、委員長に指名して頂きたいと存じます。

5. 委員長挨拶

委員長	●●様にお願いをしたいと思います。よろしくをお願いします。
総務係長	只今、委員長より●●様を副委員長へ指名する旨の発言がございましたので、副委員長を●●様にお願いしたいと思います。それでは、ただ今委員長に選出されました●●委員長からご挨拶をお願いしたいと思います。よろしくをお願いします。
委員長	ただいまご紹介いただきました●●です。事務屋一筋の私なんですけども、とても受ける器ではないと重々承知していますが、皆様の推挙を賜りましたので、ここにお引き受けいたします。1プラス1は2以下でなく、1プラス1は2以上の結果や成果をここにいらっしゃる皆様とともに築き上げていきたいと思っております。よろしくをお願いいたします。簡単ですが挨拶代えさせていただきます。

6. 議題（1）経営強化プラン目標達成状況の点検・評価

総務係長	ありがとうございました。続きます、次第の6「議題」となりますが、設置要綱第6条第2項の規定により、「委員長が会議の議長となり、議事を整理する。」こととなっておりますので、これ以降は、委員長に議事進行をお願いしたいと思います。それでは、委員長よろしくお願い致します。
委員長	それでは、暫時、議長として進行役を務めさせていただきます。皆様には忌憚のないご意見を頂き、今後の病院運営に活かして行きたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。早速ですが、議事に入りたいと思っております。 議題の（1）、「経営強化プラン目標達成状況の点検・評価」について、事務局の説明を求めます。
事務局	総務係長補佐の●●と申します。よろしく申し上げます。早速なんですけども、6「議題」の（2）病院経営改革の経過報告と今後の予定についてなんですけども、

今回予定にはなく、削除のするのを忘れてしまいましたので、削除の程よろしくお願いたします。

この経営強化プランは、地域において必要な医療提供体制を確保し、公立病院が安定した経営の下で継続的に医療提供の役割を担っていくことができるよう、総務省の要請の下、令和5年度に策定されました。令和6年度から、毎年度決算確定後に達成状況について評価・点検・計画の見直し等を行うこととなっております。

本日は委員皆様に昨年度実績に対する点検・評価についてご意見を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

それでは、「経営強化プラン目標達成状況の点検・評価」の説明をさせていただきます。

お手元の資料、「令和6年度下仁田厚生病院経営強化プラン点検・評価書」の2枚目をご覧ください。評価方法と手順につきましては表の通りとなります。

続きまして、3枚目をご覧ください。経営強化プランの令和6年度実績となります。始めに「病院の現状」です。病床種別について、令和4年4月に5階の慢性期病床46床を全て廃床とし、同年9月に介護医療院を移転させました。現在は合計88床となっておりますが、令和6年度より人間ドックの2床を休床としています。続いて、病床機能ですが、令和5年6月より4階病棟の回復期46床すべてを地域包括ケア病床へ転換、地域包括ケア病棟とし、同じ回復期の病棟としました。続いて診療科目ですが、令和4年3月末をもって耳鼻咽喉科及び乳腺甲状腺外来が廃止となり、現在は13診療科となっております。

続きまして、「(1) 役割・機能の最適化と連携の強化」です。

・「①地域医療構想を踏まえた当該病院の果たすべき役割」です。

自己評価B判定としました。

・「令和9年度における当該病院の具体的な将来像」について
B評価と判定しました。

・「②地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割」

B評価としました。

・「③当該病院に係る機能分化・連携強化の概要」

B評価としました。

次ページになります。

・「④医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標」です。

表中、太枠の令和6年度実績についての評価となります。

・「1) 医療機能に係るもの」

・救急者受入台数…達成率88.8%、C評価。

人口減少により、救急車の受入依頼自体が減少していることが主な要因と分析しています。

・緊急入院患者数…達成率263.7%、A評価。

- ・手術件数…達成率106.7%、A評価。
- ・訪問診療…達成率88.8%、C評価。
- ・訪問看護…達成率0%、C評価。
訪問診療については医師が不足しており、患者数を増やすことが困難となっています。訪問看護は現在、対象となる患者がいないため0件となっています。
- ・リハビリ（入院）…達成率23.5%、C評価。
地域包括・介護医療院でリハビリを実施していますが、低い水準となっています。
- ・訪問リハビリ…達成率67.78%、C評価。
令和5年度より実施しており、件数は増えていますが、目標数値には至りませんでした。

・「2）医療品質に係るもの」

- ・在宅復帰率…達成率104.53%、A評価。

・「3）連携強化等に係るもの」

- ・紹介率…達成率108%、A評価。
- ・逆紹介率…達成率44%、C評価。
人口減少により、救急車等の受入自体が減少しているため逆紹介の率が低くなっていると考えます。

・「4）その他」

- ・看護学生実習生受入人数…達成率100%、A評価。
- ・医学生実習受入人数…達成率0%、C評価。
令和6年度は受け入れ医学実習生の受け入れ要請がありませんでした。

・「⑤一般会計負担の考え方」です。

総務省の繰り出し基準を基本に、各構成町村より負担金を受けて病院運営をしていますが、基準内の繰入では賸えず追加措置的に負担金を受け入れているため、C評価としました。

・「⑥住民の理解のための取り組み」です。

B評価としました。

次のページになります。

「(2) 医師・看護師等の確保と働き方改革」です。

・「①医師・看護師等の確保の取組」

A評価としました。

・「②臨床研修医の受入れ等を通じた若手医師の確保の取組」

令和6年度は研修生受け入れの要請がなかったためC評価としました。

・「③医師の働き方改革への対応」

B評価としました。

続いて、「(3) 経営形態の見直し」です。

こちらについては現時点での経営形態の見直しを行う理由がないことから、評価していません。

次のページになります。

「(4) 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組」です。

A評価としました。

続いて、「(5) 施設・設備の最適化」です。

「①施設・設備の適正管理と整備費の抑制」

A評価としました。

「②デジタル化への対応」

A評価としました。

続いて、「(6) 経営の効率化」です。

- ・「①経営指標に係る数値目標」
- ・「1) 収支改善に係るもの」
 - ・ 経常収支比率…達成率92.5%、B評価。
 - ・ 修正医業収支比率…達成率95.1%、B評価。
- ・「2) 経費削減に係るもの」(2)と3)が逆になっている。口頭で修正する。
 - ・ 職員給与と費の対医業収益比率…達成率111.9%、C評価。
 - ・ 医材料費対医業収益比率…達成率112.0%、C評価。
 - ・ 100床あたりの職員数…達成率102.3%、C評価。
- ・「3) 収入確保に係るもの」
 - ・ 1日当たり入院患者数…達成率91.4%、B評価。
 - ・ 1日当たり入所者数…達成率94.5%、B評価。
 - ・ 1日当たり外来患者数…達成率100.4%、A評価。
 - ・ 病床利用率…達成率91.6%、B評価。
 - ・ 入所利用率…達成率94.7%、B評価。
- ・「4) 経営の安定性に係るもの」
 - ・ 医師数…達成率100.0%、B評価。
 - ・ 純資産の額…達成率91.3%、B評価。
 - ・ 現金保有残高…達成率138.3%、A評価。
- ・「上記数値目標設定の考え方」についてです。

目標として、医療と介護を相互に循環させながら、高い病床利用率と入所利用

率を維持していく。また、職員給与費の対医業収益比率を90%以下で維持し、全体的に費用の削減を行う事で経常収支比率を100%以上で維持していく目標達成を目指すとしております。

実績としては、医療と介護の相互循環については一定程度実現していますが、病床利用率及び入所利用率は目標値に届きませんでした。また、経常収支比率については、人事院勧告の給与改定の影響により、職員給与費が大幅に増え、さらに物価高騰により、材料費が増加したことから目標に届きませんでした。そのため、B評価としました。

- ・次ページ「②経常収支比率に係る目標設定の考え方」です。

4階病棟を収益率の高い地域包括ケア病棟へ転換したことから増収となっておりますが、令和6度は外来患者の減少や人事院勧告の給与改定による給与費の増加、物価高騰による材料費の増加、委託職員の人件費の増加、町村等からの補助金が減額となったことから令和6年度は赤字となった。として、C評価としました。

続いて、「③目標達成に向けた具体的な取組」です。

- ・「民間的経営手法の導入」

人員管理については、新規採用を必要最小限に止め、人件費の抑制に努めており、契約については競争入札の実施により契約額の適正化を図っています。しかし、資金管理については従前の取り組みから特段の変更はありませんのでC評価としました。

- ・「事業規模・事業形態の見直し」

B評価としました。

- ・「収入増加・確保対策」

地域包括ケア病棟と介護医療院の密な連携や、他の医療機関からの積極的な受け入れを行っており、稼働率は上昇しているが目標達成には至っていません。在宅医療の充実化につきましては、訪問リハビリの開始、訪問診療も定期的に行っていますが、予防医療の推進については特段変化がないため、C評価としました。

- ・「経費削減・抑制対策」

B評価としました。

- ・「その他」

A評価としました。

続いて、「④経営強化プラン対象期間中の各年度の収支計画等」についてです。

別紙1をご覧ください。赤字で記した令和6年度実績について説明します。

1. 収益的収支

収入の部

- ・医業収益…目標970百万円、実績914百万円
 - ・医業外収益…目標364百万円、実績348百万円
 - ・経常収益…目標1,334百万円、実績1,262百万円
- 支出の部
- ・医業費用…目標1,249百万円、実績1,288百万円
 - ・医業外費用…目標53百万円、実績44百万円
 - ・経常費用…目標1,302百万円、実績1,332百万円
 - ・純損益…目標32百万円、実績▲70百万円

次のページになります。

2. 資本的収支

収入の部

- ・企業債…目標25百万円、実績25百万円（医療用機械整備）
- ・他会計出資金…目標59百万円、実績59百万円（企業債元金分）
- ・資本的収入合計…目標84百万円、実績84百万円

支出の部

- ・建設改良費…目標25百万円、実績28百万円（西館空調整備等）
- ・企業債償還金…目標103百万円、実績103百万円
- ・資本的支出合計…目標129百万円、実績132百万円

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

- ・収益資本合計…目標389百万円、実績370百万円

「点検・評価・公表等」について、点検・評価の時期ですが、計画では決算確定後の8月頃を目途に評価委員会を開催としておりますが、2月の開催となってしまう大変申し訳ありません。

「公表の方法」について、本日の委員会における発言の概要を病院のホームページを活用して公開して行きたいと考えております。

以上、雑駁ではありますが、経営強化プラン令和6年度実績、自己評価の説明とさせていただきます。

委員長	事務局の説明が終わりました。只今の説明に対してご意見ご質問等ありましたら、発言をお願いします。
副委員長	はい、自己評価のところなんですけども、これは元年からいままでの実績を考えてでしょうか。
事務局	令和6年度だけの実績を考慮して評価を付けています。
副委員長	6年度だけですね。分かりました。評価で、レベルアップではないですけど、CからBになるとかその辺を対策かなにか対策して、解決すれば評価が上がるということも可能なんですか。
事務局	可能とは考えてはいるんですが、現状、人口減少が非常に進んでおりまして、収益に結び付きづらいところがあるかなと考えております。また、昨今の物価高騰や人件費の増加によって病院の方から支出している分も増えていますので、現状ではなかなか難しいかなと考えております。

副委員長	今後なにか問題点を解決できるのであれば、解決してこの辺の評価を上げてもらえればと思うんですけど。
事務局	分かりました。ありがとうございます。
委員長	はい、他にございませんか。
委員	はい、私いいですか。富岡保健福祉事務所長の●●と申します。令和7年度から富岡保健福祉事務に参りました。日頃から皆様には県の保健事業にご理解いただきましてありがとうございます。また、病院の院長様はじめ職員の方々には地域の健康、安全、命を守る取り組みを日頃から真摯に取り組んでいただいて感謝いたします。私こういったことにあまり慣れていないもので、住所が高崎市の人間のことで地域のことをあまり知らないものですから、話すことが的外れたようなところもあるかと思いますがご容赦いただきたいと思ひます。見させていただいて1点、こういうのはいつもC評価のところに行ってしまうところもあるんですけど、病院として評価Aでなくともいいかと思うんですけども、こういうところは少し積極的に取り組んでいるんで、もっとアピールしたいようなことがあれば教えていただければと思ったんですけど。いかがでしょうか。
院長	そうですね、なるべく動けない人が多くなってきているので、外に出ていくという事を含めて、訪問の件数を、特に訪問リハビリを増やすことなんですけど、そういうのをまずやっていければいいなと思ひては思ひますけども、なかなか広く行くのが大変で、実際、訪問診療も施設には行けるんですけど、家庭まで行くとなかなか難しく、増やせない。訪問看護もそうですが、一時期、富岡が入ってくれたことがあるんですけど、やはりあまりにも採算が取れないという事で撤退してしまったというところがありまして、国は訪問診療とか在宅医療というのを進めようとしていますけど、2040年問題というのをこの前、話をしてきたところなんですけども、人口の減少、下仁田と南牧合わせて7,200人くらいなんですけど、2040年には4,000人になってしまうと言われてるんですね。ですので、やはりこれだけ急に減ってしまうと、結局国が策定するような計画では対応できないですし、その中で適切に診療の内容もそうですし、またダウンサイジングも必要だと、だんだんそのように変わっていかなくちゃならないんでしょうね。いまのところはなるべく、訪問リハビリとかですけども、そういうリハビリ等も含めて健康等を広めていくなどやっていければと思ひております。
委員	もう1点だけよろしいですか。こちらの評価を踏まえて、具体的な案として来年度、何か今年と違う取り組みを実はしていく予定とかがあれば言える範囲でお聞きできればと思ひます。
院長	基本は変わらないんですけど、診療報酬が変わらないと我々も動きにくいところがありまして、4月に診療報酬の改定がありますけども、それに合わせてやらなくちゃいけないこととかも出て来ます。それとは関係なくやはり救急を受けようとかの話は進めていますが、なにぶん救急車の依頼の件数がだんだん減ってきてしまっていて、難しいところがあるのかなと思ひます。あとは、富岡もそうですけど、連携を組むにあたって富岡でも診られない人が多くなっていて高崎や藤岡に行くことが多いんですけども、その際になるべく早くこちらで引き受けられるように、より高次の病院で診た後に早く引き受けられるように取り組んでいければと思ひております。

委員	ありがとうございます。
委員長	よろしいですか。それでは私から1つよろしいですか。6ページの上の方の民間的経営手法の導入の人員管理うんぬんのところです。具体的に監査のことを言って申し訳ないんだけど、これ毎月400くらい払ってる例の件ですよ。あのスタッフさんのお給料の関係ですよ。人員管理って書いてあるからそういうのかなと思ったんだけど。
事務部長	そうですね。
委員長	そうですね。監査の時に見させてもらってるんですけど、確か契約の期間がありますよね。で、これもちょっとお話だと思っただけでも、契約が切れてまた再契約するか、あるいは他の入札を掛けるかというときには、慎重に考えていると思っただけ、特に慎重に考えていただいて、他のところに入札するっていうのはお互いに新しい場合はいろいろギクシャクするでしょうから出来れば同じような形で、同じところで契約していくことが一番スムーズにいくと思うんですよ。その間には、一番問題なのは金銭的なところなので、なるべくそれは考えて、向こうも相手がいるんでしょうけど、考えて契約を更新していきなりしていただきたいと思います。管理者ともお話ししていただいて、金額も大きいのでそれはお願いします。
事務部長	はい。
委員長	あとは、ご質問がなければ、よろしいですか。他にないようでしたらこれにて議題を終了したいと思います。皆様には熱心なご協議をしていただきありがとうございました。これで議長の役を終わらせていただきます。ありがとうございました。

7. その他

総務係長	委員長におかれましては、誠に有り難うございました。それでは次第の方に従いまして、次第の7「その他」でございます。今の資料に関わらず、なにもありましたらお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。特によろしいですかね。
委員長	次回はまた決算が終わってからってことですかね。
事務局	そうですね、決算が終わってからになります。来年度は秋口くらいに出来れば思いますのでよろしく願いいたします。

8. 閉会

総務係長	他よろしいでしょうか。それでは、次第の8「閉会」でございます。 本日は、大変貴重なご意見を頂戴し、誠に有り難うございました。今後の病院運営に活かして行きたいと考えております。 これにて、本日の評価委員会を閉会いたします。皆様、長時間に渡り、大変お疲れ様でした。
------	--

閉会 ～15時35分